

パネル生産システムの構築を進める

増木工業

増木工業(埼玉県新座市、増田敏政社長)は、戸建て住宅のフルパネル生産システム化の構築を視野に、柱、耐力面材、断熱材、サッシ、防水シート、通気胴縁までを一体としたパネル生産に取り組んでいる。HEAT20 G2(6地域)、耐震等級3(許容応力度)を標準仕様として、設計・生産システムを確立し、将来的には非住宅事業にも展開したい考えだ。

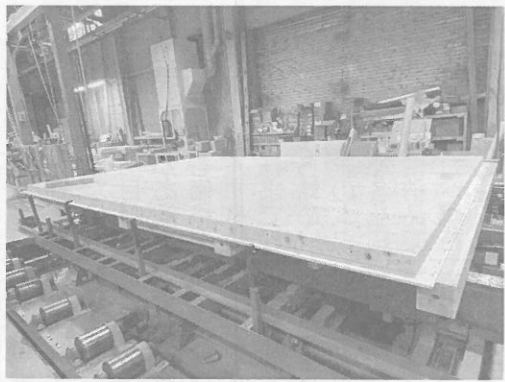
非住宅への展開、地域工務店支援も視野に

同社は、埼玉と東京を商圏に耐震等級3(許容応力度)を標準仕様とした年間20棟の注文・分譲住宅事業と、非住宅事業を展開している。今回は木造2階建て・延床30坪の注文住宅向けのパネルを協力工場で作した。柱に松(山長商店、E110の強度指定材)、耐力面材(モイSTM)、付加断熱材(木繊維断熱材60mm厚)、シユタイコプロテクト)、窓(YKK A

「付加断熱の施工は、天候に左右される。特に、自然素材ともなるパネル化の工場生産と課題が解消される。」「(齊藤洋高取締役住宅事業執行役員)という利点を既に見いだしているという。

現場施工では、ビス打ちの空間確保が必要で、これが十分でないといふ懸念もある。だが、工場生産とすることで、パネル生産工程の記録が容易に残せるため、ビスチェックなどの施工品質管理がより徹底できること(品質トレーサビリティの確立)といったメリットも見えてきた。

また、工業化に見合うように事前に設計検討を徹底するため、施工現場での技術者の業務効率の向上にもつな



パネル化により断熱材の歩留まりも向上したという

げられそう。」「木造戸建て住宅の施工システム、耐震や断熱といった技術や性能は、木造非戸建てより高いと感じている。将来的には、木造非戸建て分野でもパネル

CDPから気候変動Aリストに選出

住友林業

住友林業(東京都、光吉敏郎社長)は、持続可能な社会の実現を目的とするNGOであるCDPから、最高評価である「気候変動Aリスト」企業として6年連続で選出された。日本企業では同社を含めて4社のみ。同社の策定した温室

効果ガス排出量削減に関する目標は、サイエンス・ベースド・ターゲット(SBT)イニシアチブから科学的根拠に基づいた目標として認定されている。

組織と人事

タカラスタンダード 22年1月1日付
◇組織改革 横浜支店に販売部を新設する。

◇異動 △北海道支店長(千葉支店長)高崎直人▽秋田支店長(新潟支店)石山英哉▽宇都宮支店長(埼玉支店)水野有洋▽千葉支店長(甲府支店)新田真也▽横浜支店販売部長(大阪支店)坂本部長(金崎)▽新潟支店長(宇都宮支店)野口勇人▽甲府支店長(名古屋支店)吉田克己▽名古屋支店販売部長(新潟支店)村上倫崇▽大阪支店販売部長(大阪支社)平田崇長(熊本支店)沖繩支店長(熊本支店)和野孝誠▽首都圏特販支社総務部長(北海道支店)山形勝▽同支社第一営業部長(中部特販支店)真鍋洋輔▽中部特販支店長(首都圏特販支社第一営業部長)柳井寛▽名古屋支店販売部長を解く名古屋支店長西村和宏ノース

新たな柱頭柱脚金物、来年から販売

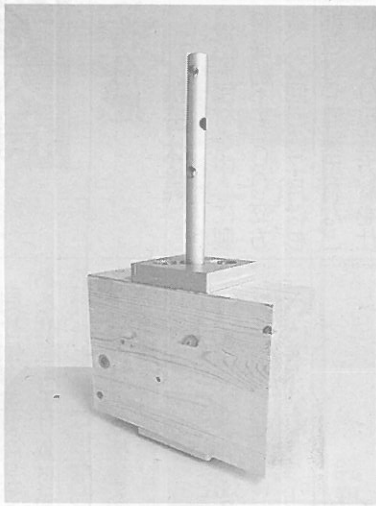
タツミ

プレカット工場での加工が容易になる設計

タツミ(新潟県見附市、山口紳一郎社長)は、高耐力の柱頭柱脚金物「HPB-46」の販売を来年1月から開始する。既製品と比べてプレカットラインで加工しやすくなっている。

同社の既製品の高耐力柱頭柱脚金物ではあった。その場合は高「PBC-27・49」が耐力の外付けホルダーである。これは、横架材に金物を設置する際に十字スリッド加工が必要だったが、この加工も対応できないプレカ

加工は既製品と同様に、横架材側の加工は



HPB-46

また、既製品では梁せいにご耐力値が分かれていたが、HPB-46では既製品のZ六角ボルトM12を用いることでコストの抑制もつながら、梁せいも570mmまで対応できる。既に第三者機関立ち会いの下で耐力試験を実施し、加工仕様などは「テックワン技術資料」に掲載済み。CADメーカーにも既に打診しており、年内には対応される予定だ。

「46では梁せい180mmから使用でき、耐力値を1つにまとめている。また、既製品では梁せい390mmを超える設置の際に使うパイナットが特注品となり、納期が掛かっていた。しかし、HPB-46では既製品のZ六角ボルトM12を用いることでコストの抑制もつながら、梁せいも570mmまで対応できる。既に第三者機関立ち会いの下で耐力試験を実施し、加工仕様などは「テックワン技術資料」に掲載済み。CADメーカーにも既に打診しており、年内には対応される予定だ。

「スタイロフォーム」など値上げ

来年1月21日出荷分から

デュポン・スタイロ

デュポン・スタイロ(東京都、有友完社長)は10日、押出法ポリスチレンフォーム断熱材関連商品の20%値上げを発表した。

対象商品は、押出法断熱材「スタイロフォーム」の全製品と断熱材「パネラ」の「ウッドラック」全製品で、来年1月21日出荷分から実施する。同社は、5月21日出荷分から対象商品を20%値上げした。今回はこれに次ぐもので、前回分と合わせれば、1年あまりで値上げ幅は40%となる。

石油化学品価格の高騰や関連諸費用の値上がりが続いていることが要因。

Skism

Design KC

室内ドアの新デザイン

植物の持つ有機的な曲線をモチーフとしたデザイン。曲線と直線の間にはすき間を設けたことで、流れるような美しいラインを生み出しました。

EIDAI 永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター TEL: 0120-685-110
受付時間: 平日・土曜日 9:00~18:00
休業日: 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

